

# パケットキャプチャー機能(EEC) 操作マニュアル\_検索3 v1.1

EECにパケットキャプチャーの検索機能を大幅に改善をしました。

- ・リアルタイム系検索の充実
- ・snap shot (データのコピー)で取得したデータの検索機能の充実

この機能により、お客様自身による、一般的なパケットキャプチャーの分析が可能と なりました。

問題発生時の即座の検索により、原因の発見の強力な支援ツールとなります。

本機能以外については、『パケットキャプチャ操作マニュアルv2』をご参照下さい。

#### 【改定履歴】

日付	内容	Ver
2023. 1. 18	初版	1.0
2023. 2. 5	リアルタイムの説明を追加、棒グラフ表示追加	1.1

## アイティエスコンサルティング株式会社 2023/2/5



- 1. 検索3 TOP 画面
- 2. 検索結果例
- 3. Snap Shot データの検索
- 4. 検索結果例(snap shot)
- 5. cap群の開始時刻の検索
- 6. cap群の開始時刻の検索結果
- 7.時刻指定(capを指定)をしての検索例

#### 1. 検索3 TOP 画面

ITSC

お客様のお手元のPCより、 <u>http://EECのIPアドレス/50ping/tcpdump/</u> にて パケットキャプチャーの TOP画面を開きます。

 Tcpdump 起動ページ パケットキャプチャーを起動、検索を行います。update 2020.3.9

 パケットキャプチャーの起動 [検索1] [検索2] [検索3] [起動] [マニュアル] [高度統計] [突発traffic] [連続取得]

 レスポンスが遅くなった時、トラブルが発生した時に、本プログラムを起動して下さい。

 指定したパケット数をキャプチャーをした後、自動で終了します。

 (1) 抽出パケット数 0.1 ∨ 万パケット

- (2) 取得パケット [● head部分 ○全データ]
- (3) パケットキャプチャーを行う機器のIPアドレス

指定しない場合は、全パケットになります。

#### [検索3] をクリックします。

すると 検索3 の TOP 画面のページに移ります。

次ページに示します。



リアルタイム系の検索



①~⑥ について、詳細を次ページ以降で説明します。



左の pull downメニューで選択するか、 または、右側の box に直接入力して下さい。

cap群	開始時刻	最後のcap No
renzoku_5.cap	2023-01-30 18:48:04	17
renzoku_4.cap	2023-01-31 19:52:41	17
renzoku_3.cap	2023-02-01 18:29:58	17 (2
renzoku_2.cap	2023-02-02 17:09:59	17
renzoku_1.cap	2023-02-03 16:35:02	17
renzoku_0.cap	2023-02-04 16:08:35	13

5世代の最初のファイル cap の 開始時刻 及び 最後のcap No を示します。

この例では、1世代が200万パケットとしていますので、 cap のファイル数は、約 20 file (実際は、0~17 の 18file ) となっています。 600万世代の場合は、58file 程度になります。 renzoku\_0 群は、今、まさにキャプチャーをしている世代です。 cap No が 13 となっていますので、現在 約 140万 packet のキャプチャー データがあることが分かります。

#### 1. 検索3 TOP 画面



◇ 開始する cap 、終了する cap の番号を入力して下さい。
 開始: □ 、 終了: □ 、 0~19 で、20file 約 200万 packet 3

開始する cap (最初は、0 になります)の 数、 終了する cap の数を入力します。

※ 終了する cap 数の file がない場合は、検索処理自体は行えますが、 キャプチャーデータの終了時刻が正しく表示されません。

検索するTOPの件数 30 ▼ 4

結果として表示される 件数 を指定します。 この数が多くなると、処理の時間も長くなります。

※ 処理のアルゴリズムとしては、 まず、1つ目のfile で、TOP 件数分を抽出し、 次に 2つ目のfile で、TOP 件数分を抽出し、データを加算していきます。 最後の file までこれを続けます。

よって、TOP の件数を増やせば精度が上がりますが、処理時間は長くなります。



出力する項目を選択します。複数の項目の選択が可能ですが、 複数を選択すると 複数選択は、処理時間が長くなります。 2項目の場合は、1項目の2倍の時間がかかります。

◇ 絞込 6 例: 特定のIP 10.0.1.14 or https 等

絞込を行う場合に入力します。

入力されたものが、ipアドレスであれば、ipアドレス で絞込検索を行います。 ipアドレスではない場合は、単なる パターンマッチングになります。 https と入力すると キャプチャーlog内に、https の文字があれば、該当します。 10.0.1. と入力すると、これは ipアドレスではありませんので、この文字があるもの が抽出されます。おおよそ、10.0.1.xx の nwアドレスを指定したのとほぼ同じ結果と なります。

#### 2. 検索結果例 その1





赤点線枠で選択した内容で検索した結果です。 renzoku\_0 のため、正に今通信をしている状況の把握が可能です。

元となる cap ファイル: renzoku\_0.cap

開始~終了 capファイル: 0 ~ 14 【ファイル数:15 約 150 万packet】

検索するTOPの件数: 30

出力内容:発IP 着IP 発プロトコル 着プロトコル

パケット時間帯: 2023-02-04 16:08:35 ~ 2023-02-05 12:17:06 【 72511 秒 = 1208 分 31 秒】

暫くお待ち下さい。20file 30項目出力で、1出力当たり 約20秒かかります。 グラフは、TOP 10 までと その他の %です。







No		着IP		packet数	%
1	15	$\frown$	14	340675	49.6
2	12		74	116157	16.9
3	16		242	36102	5.3
4	10		200	32709	4.8
5	21		.10	23211	3.4
6	1		.2	15251	2.2
7	52.		.32	15130	2.2
30	18		51	1196	0.2
-	C	thers tota	al	10000	1.5



No	発プロトコル	packet数	%
1		262732	53.6
2	https	166619	34.0
3	domain	30037	6.1
4	http	10303	2.1
5	ssh	8320	1.7

No 着プロトコル packet数 % 1 262742 51.7 2 https 176207 34.6 3 domain 34375 6.8 4 ssh 9870 1.9 5 http 5026 1.0

この例では、15ファイル分の検索を行っています。

【 】内は、検索時間帯ですが、試験サイトのため、長い時間となっています。 通常は、 110万packetの場合数十秒程度です。

プロトコルの空欄は、ICMPです。 試験サイトのため、ICMPが多くなっています。

#### 2. 検索結果例 その2 機器AのIP で絞込





赤点線枠で選択した内容で検索した結果です。 この例では、ある ip で絞込を行っています。



No	発IP	packet	牧 %	1		No	着IP	packet数	k %
1	機器AのIP	123070	) 51.3	3		1	機器B	123072	51.3
2	機器B	116956	5 48.7	7		2	機器AのIP	116958	48.7
				=1			othora total	0	
-	others total	0	0.0			-	others total		0.0
-	others total	0	0.0			-	others total	0	0.0
-	others total	0			1	-			0.0
-	others total	0				-	others total		0.0
-	others total	0						0	0.0
-	others total 発プロトコル	0 packet数	%			-	をいわらい Cotal	packet数	%
-	others total 発プロトコル	0 packet数 151498	0.0 % 76.9			-     Nc   1	を 前 プロトコル	0 packet数 151508	% 74.6
- No 1 2	others total 発プロトコル https	0 packet数 151498 41212	% 76.9 20.9			- No 1 2	を 着 プロトコル https	packet数 151508 47335	% 74.6 23.3

この例は、機器AのIP で絞り込んだ例です。

機器Aは、機器Bとのみ通信を行っていて、プロトコルは https と ICMP であることが 分かります。(試験サイトのため、ICMPが多くなっています)



### パケットキャプチャ-の検索結果のページ

元となる cap ファイル: renzoku\_4\_230110\_102002.cap 開始~終了 capファイル: 0 ~ 9 【ファイル数:10 約 100 万packet】 検索するTOPの件数:30 出力内容:発IP 着IP 発プロトコル 着プロトコル パケット時間帯:2023-01-10 09:38:50 ~ 2023-01-10 09:40:32 【 102 秒 = 1 分 42 秒 】 暫くお待ち下さい。20file 30項目出力で、1出力当たり約20秒かかります。 グラフは、TOP 10 までと その他の %です。

No		発IP		packet数	%
1	17		50	83446	16.8
2	17		57	43097	8.7
3	52.		.32	25304	5.1
4	17		33	18162	3.6
5	5		4	16277	3.3
6	17		32	16242	3.3
7	4		2	15845	3.2
8	4		0	14694	3.0
9	17		07	14577	2.9

No	発プロトコル	packet数	%
1	https	348505	53.3
2		45255	6.9
3	microsoft-ds	24198	3.7
4	http	19899	3.0
5	43438	18434	2.8

No	着プロトコル	packet数	%
1	https	353286	51.5
2	c t	64002	9.3
3	38002	26254	3.8
4	47814	23686	3.5

5 microsoft-ds 21205 3.1

この例は、100万パケットで、約1分42秒です。 実サイトのため、試験サイトよりかなりのパケット量です。

次のページは、発IPの一番多いIPで絞り込んだ例です。



現在の時刻 : 12:41:26

packet数

27178

20717

17488

16870

16553

15879

13934

89284 16.9

61143 11.6

%

5.2

3.9

3.3

3.2

3.1

3.0

2.6

ひとつ前に戻る

No

1

2 17

3 17

4 1

5 | 17

6 52

7 | 1

8

9

1

着IP

50

57

07

D4

33

132

82

4

0

#### 4. 検索結果例 その2 (snap shot) 機器AのIP で絞込

元となる cap ファイル: renzoku\_4\_230110\_102002.cap 開始~終了 capファイル: 0~9 【ファイル数:10 約 100 万packet】 検索するTOPの件数: 30 出力内容:発IP 着IP 発プロトコル 着プロトコル 絞込: 機器AのIP パケット時間帯: 2023-01-10 09:38:50 ~ 2023-01-10 09:40:32 【102 秒 = 1 分 42 秒】

No

1

2

3

4

5

6

7

8

着IP

機器AのIP

機器B

Microsoft

Microsoft

Microsoft

Microsoft

機器C

機器D

packet数 % 89284

18509

15967

12321

6907

2914

2772

1941

53.4

11.1

9.6

7.4

4.1

1.7

1.7

1.2

暫くお待ち下さい。20file 30項目出力で、1出力当たり 約20秒かかります。 グラフは、TOP 10 までと その他の %です。

発IP	packet数	%
機器AのIP	83446	49.6
Microsoft	24386	14.5
Microsoft	13420	8.0
機器B	9593	5.7
Microsoft	7132	4.2
Microsoft	7006	4.2
Microsoft	3691	2.2
Microsoft	3664	2.2
	発IP 機器AのIP Microsoft Microsoft 機器B Microsoft Microsoft Microsoft	発IP       packet数         機器AのIP       83446         Microsoft       24386         Microsoft       13420         機器B       9593         Microsoft       7132         Microsoft       7006         Microsoft       3691         Microsoft       3664



No	発プロトコル	packet数	%
1	https	65664	41.1
2	43438	18434	11.5
3	47814	15582	9.8
4	38002	9533	6.0

_				
	No	着プロトコル	packet数	%
	1	https	50881	31.5
	2	47814	23686	14.7
	3	38002	18434	11.4
	4	43438	9533	5.9

この例は、機器Aは、Microsoftとの通信が多いのが分かります。 プロトコルは、https です。

ITSC

#### 4. 検索結果例 その3 (snap shot) https で絞込

パケットキャプチャ-の検索結果のページ

ひとつ前に戻る

ITSC

元となる cap ファイル: renzoku\_4\_230110\_102002.cap 開始~終了 capファイル: 0 ~ 9 【ファイル数:10 約 100 万packet】 検索するTOPの件数:30 出力内容:発IP 着IP 発プロトコル 着プロトコル 絞込:https パケット時間帯:2023-01-10 09:38:50 ~ 2023-01-10 09:40:32 【102 秒 = 1 分 42 秒】

暫くお待ち下さい。20file 30項目出力で、1 出力当たり 約20秒かかります。 グラフは、TOP 10 までと その他の %です。



No	発プロトコル	packet数	%
1	https	348505	71.3
2	47814	15582	3.2
3	51052	6511	1.3
4	51595	6297	1.3



No	着プロトコル	packet数	%
1	https	353286	67.8
2	47814	23686	4.5
3	51595	5228	1.0
4	51052	5009	1.0

この例は、https で絞り込んだ例です。 帯グラフの 紫部分(11位以下の合計)が半分近くありますので https の通信は多くの機器が利用していることが分かります。



cap群の開始時刻の検索の例です。

検索のため、どのファイルを指定したら良いかを知るために、 各ファイルの開始時刻を表示する方法を示します。

### パケットキャプチャーの検索(その3) [検索1] [検索2] [検索3] [起動 TOP]



① 元となる cap ファイル名を選択 or 入力します。

② 過去に snap shot を行った renzoku\_5(最初の時刻)の一覧です。

上記の例では、過去に 3回の snap shot を行ったことが分かります。

③ cap群の 開始時刻の検索を選択します。

上記の条件の検索結果を次ページに示します。

#### 6. cap群の 開始時刻の検索結果

#### 元となる cap ファイル: renzoku\_5\_230130\_103502.cap

cap群の 開始時刻の検索

No	ファイル名	開始時刻
1	renzoku_5_230130_103502.cap	2023-01-30 00:45:54
Ń	renzoku_2_230130_103502.cap	2023-01-30 08:25:08
	renzoku_2_230130_103502.cap1	2023-01-30 08:25:26
	renzoku_2_230130_103502.cap2	2023-01-30 08:26:11
	renzoku_2_230130_103502.cap3	2023-01-30 08:26:50
	renzoku_2_230130_103502.cap4	2023-01-30 08:27:22
	renzoku_2_230130_103502.cap5	2023-01-30 08:27:40
	renzoku_2_230130_103502.cap6	2023-01-30 08:28:02
	renzoku_2_230130_103502.cap7	2023-01-30 08:28:20
	renzoku_2_230130_103502.cap8	2023-01-30 08:29:03
	renzoku_2_230130_103502.cap9	2023-01-30 08:30:25
	renzoku_2_230130_103502.cap10	2023-01-30 08:30:52
	renzoku_2_230130_103502.cap11	2023-01-30 08:32:00
	renzoku_2_230130_103502.cap12	2023-01-30 08:34:34
	renzoku_2_230130_103502.cap13	2023-01-30 08:35:08
	renzoku_2_230130_103502.cap14	2023-01-30 08:36:10
	renzoku_2_230130_103502.cap15	2023-01-30 08:37:29
	renzoku_2_230130_103502.cap16	2023-01-30 08:38:39

元となる cap ファイル: renzoku\_5\_230130\_103502.cap の renzoku\_5, renzoku\_4, ~ renzoku\_1, renzoku\_0 5世代 4世代 1世代 0世代 の各ファイルの 開始時刻を表示します。 renzoku\_5(5世代)が、一番古いデータになります。 renzoku\_0 は、取得中の世代であり、cap 数が少ないことが普通です。 ⇒ この検索により、調べたい時刻のファイルを抽出することが可能です。

→ この検索により、調べたい時刻のファイルを抽出することが可能です。 例 8:26~8:30 までのデータを検索したい場合は、赤線矢印の renzoku\_2\_230130\_103502.cap 群の cap1 ~ cap12 を指定します。







前のページで抽出した、時間帯の検索を行います。 8:26~8:30 までのデータを検索したい場合は、赤線矢印の renzoku\_2\_230130\_103502.cap 群の cap1 ~ cap12 を指定します。 パケットキャプチャ-の検索結果のページ

ひとつ前に戻る

現在の時刻: 11:50:28

ITSC

元となる cap ファイル: renzoku\_2\_230130\_103502.cap 開始~終了 capファイル: 1 ~ 12 【ファイル数:12 約 120 万packet】 検索するTOPの件数: 30 出力内容:発IP 着IP 発プロトコル 着プロトコル パケット時間帯: 2023-01-30 08:25:26 ~ 2023-01-30 08:35:08 【 582 秒 = 9 分 42 秒 】

暫くお待ち下さい。20file 30項目出力で、1出力当たり 約20秒かかります。 グラフは、TOP 10 までと その他の %です。



NO	光IF		packeter	70	
1	2	$\overline{}$	35	121727	12.2
2	1		53	87871	8.8
3	19		.20	74172	7.4
4	2		<b>1</b> 1	65434	6.5
5	19		L71	61218	6.1
6	19		).1	56972	5.7
7	1		55	48584	4.9
8	1		9	31003	3.1
9	19		L11	25202	2.5
10	2		34	24150	2.4
11	1		8	24021	2.4
30	1		26	6428	0.6
-	C	others tota	al	160918	16.1

No	発プロトコル	packet数	%
1	http	226075	22.5
2	https	153220	15.2
3		80389	8.0
4	20655	61198	6.1
5	microsoft-ds	59100	5.9



No	着IP	packet数	%
1	2 5	106461	10.5
2	1 3	100373	9.9
3	19 71	74217	7.3
4	1 .1	62572	6.2
5	19 20	61214	6.1
6	1 5	57969	5.7
7	2 1	54811	5.4
8	19.8	43658	4.3
9	15 02	28874	2.9
10		28789	2.8
11	19 11	27982	2.8
30	19.4	5489	0.5
-	others total	144014	14.2

No	着プロトコル	packet数	%
1	http	201147	19.6
2	https	177503	17.3
3	microsoft-ds	82745	8.1
4	20655	74133	7.2
5		63122	6.1